〔様式1〕

平成１８年度　事 務 事 業 評 価 表

記入年月日	平成18年4月28日	記入者		連絡先	3112
部名	都市部	課名	駐車場対策課	課長名	大貫守
事務事業名	駐車場維持補修費				
予算上の事務事業名	駐車場維持補修費　相模原駅自動車駐車場				

１ 総合計画における位置づけ		施策コード	32410
基本目標	Ⅲ「躍動し　魅力あふれる交流拠点都市」をめざして		
政策名	第２章　質の高い都市基盤の整備を進めます		
基本施策名	第４節　自動車・自転車駐車対策の推進	事業開始年度	
施策名	第１施策　自動車駐車対策の推進	平成9年度	

２ 実施根拠及び関連法令・条例等

相模原市営自動車駐車場条例・施行規則、道路法、地方自治法、駐車場法

３ 個別計画の概要				概要
計画名	相模原市駐車場整備計画			将来の駐車需要を予測し、官民の適切な役割分担のもとに総合的な駐車対策を行うための駐車場整備のマスタープラン
計画年次	昭和６１	年度～	年度	

４ 事業形態の区分　維持・管理・補修

５ 事業概要

（１）事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）	（２）対象（誰、何）
相模原駅自動車駐車場利用者の利便性の向上及び安全確保を図るため、施設の維持補修他を行うもの	・利用者 ・駐車場

（３）平成１７年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。

１駐車場の概要
(1) 供用開始　平成９年４月９日
(2) 収容台数　２８１台
(3) 構　　造　地下１階地上６階
(4) 形　　態　連続傾床方式

２事業の内容
・Ｈ１７．１１　駐車場フェンス修繕
・Ｈ１７．１１　駐車場二輪自動車床等修繕
・Ｈ１８．２　駐車場耐火被覆修繕
・Ｈ１８．２　駐車場自動火災報知設備修繕

６ 関連・類似事業や他市の状況

厚木市（１箇所）　維持補修費　１７年度1,743,000円　１８年度1,000,000円
海老名市（１箇所）維持補修費　１７年度2,652,000円　１８年度2,000,000円
町田市（１箇所）　維持補修費　１７年度1,260,000円　１８年度2,000,000円

７ 事業費の推移　〔単位：千円〕

年度	平成１５年度	平成１６年度	平成１７年度	平成１８年度	平成１９年度
事業費	2,991	4,074	3,021	2,011	2,011
一般財源	0	4,074	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	2,991	0	3,021	2,011	2,011
人件費の合計	63	63	63	63	63
事業コスト合計	3,054	4,137	3,084	2,074	2,074

８ 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率

事業名（または、主たる事業名）	駐車場維持補修			対象名称と単位	補修施設（箇所）
年度	平成１５年度	平成１６年度	平成１７年度	平成１８年度	平成１９年度
事業コスト(主たる事業)	2,991	4,074	3,021	2,011	2,011
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	2,991,000	4,074,000	3,021,000	2,011,000	2,011,000
前年度比		1.36	0.74	0.67	1.00

９ 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	補修施設（箇所）	指標式と指標の説明	施設×補修箇所		
	平成１５年度	平成１６年度	平成１７年度	平成１８年度	平成１９年度（目標）
実　　績	0.0	1.0	1.0		
目　　標	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	0.0	100.0	100.0		

１０ 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	施設補修率（%）	指標式と指標の説明	施設／補修箇所		
	平成１５年度	平成１６年度	平成１７年度	平成１８年度	平成１９年度（目標）
実　　績	1.0	1.0	1.0		
目　　標	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		

１１ 個別評価

（１）妥当性の評価　〔Ａ：妥当である・Ｂ：妥当性に課題がある・Ｃ：妥当でない〕

A	☐	・法令、条例により実施することが義務付けられている。
	☐	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。
	☑	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。
	☑	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。
	☑	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。

（２）有効性の評価　〔Ａ：有効である・Ｂ：有効性を高める余地がある・Ｃ：有効でない〕

A	☐	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。
	☑	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。
	☑	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。
	☑	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。

（３）効率性の評価　〔Ａ：効率が良い・Ｂ：効率性を高める余地がある・Ｃ：効率が悪い〕

B	☑	・単位あたりの経費は適正である。
	☐	・これ以上コスト節減の余地がない。
	☐	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。
	☑	・事業の実施方法や実施体制は適正である。

（４）民間活力の導入の可能性　〔有・無〕

	☐	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。
	☐	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。
	☐	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。
	☐	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。

１２ 総合評価（一次評価）

（１）自動判定結果

★★★	〔★★★★〕：良好な状態を維持する事業
	〔 ★★★ 〕：概ね良好な状況である事業
	〔 ★★ 〕：見直しを行う必要がある事業
	〔 ★ 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業

（２）事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			（３）課長の評価に関する説明
現状維持	☐	・拡充・充実	適正な駐車場管理を行う上で、現状維持が望ましい
	☑	・現状維持	
	☐	・見直し	
	☐	・廃　止	

１３ 成果の向上及び効率性を高めるための方策	１４ 課題として認識されたこと
最小投資による、施設の安全性の確保及び利便性の充実を図る	

１５　二次評価

（１）行政評価会議による評価　（今後の方向性）			（２）二次評価コメント
現状維持	☐	・拡充・充実	
	☑	・現状維持	
	☐	・見直し	
	☐	・廃　止	